

EXTERNAL SPEAKER
SP-41

本製品の特長

- ◎ IC-7610のサイズに合わせた調和の取れたデザイン
- ◎ 音質の切り替えスイッチを装備
- ◎ A/B 2系統入力、ミュート機能を装備

安全上のご注意(安全にお使いいただくために、必ずお読みください。)

- ◎ 使用者、および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
- ◎ 次の「△警告」、「△注意」の内容をよく理解してから本文をお読みください。
- ◎ お読みになったあとは、いつでも読める場所に保管してください。

△ 警告	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者、および周囲の人が、死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
△ 注意	これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

△ 警告

- 下記の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因になります。
- 製品の分解や改造は、絶対にしないでください。
また、ご自分で修理しないでください。
 - 水などでぬれやすい場所(屋外や加湿器のそばなど)に設置しないでください。

定格

インピーダンス : 8Ω
定格入力 : 5W
最大入力 : 7W
外形寸法 : 約145(W)×118(H)×277(D)mm
(突起物を除く)
重量 : 約2.2kg(付属品を除く)
使用温度範囲 : -10°C ~ +60°C

定格、仕様、外観などは、改良のため予告なく変更することがあり、
本書の記載とは一部異なる場合があります。

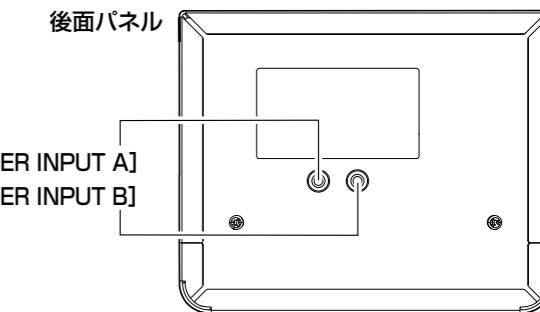
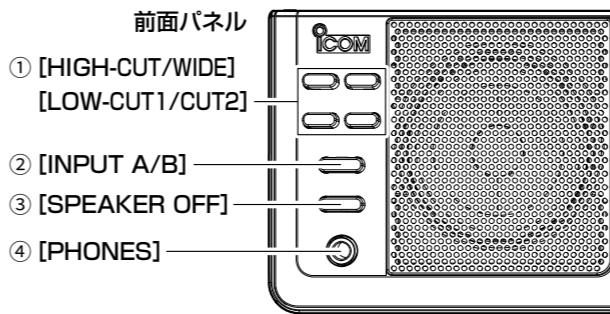
このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことに
ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

付属品

- ◎ ミニプラグケーブル(約1.5m) 2
- ◎ 取扱説明書(本書)

各部の名称と機能

各スイッチはロック式で、押し込まれた状態(■)がON、もう一度押すと、ロックが解除されて、OFF(□)になります。



① 音質切り替えスイッチ

[HIGH-CUT/WIDE]、[LOW-CUT1/CUT2]

4つのスイッチで、お好みの音質に設定します。

※下記の周波数応答特性グラフと併せてご覧ください。

HIGH	OFF	800Hz以上の音域を減衰(-3dB/Oct)
	CUT	400Hz以上の音域を減衰(-3dB/Oct) ※「WIDE」を押すと、無効になります。
	WIDE	高音域を補正しない
LOW	OFF	低音域を補正しない
	CUT1	900Hz以下の音域を減衰(-3dB/Oct) ※「CUT2」を押すと、無効になります。
	CUT2	2kHz以下の音域を減衰(-3dB/Oct)

② 音声入力切り替えスイッチ [INPUT A/B]

[SPEAKER INPUT A] ジャックと [SPEAKER INPUT B] ジャックの入力を切り替えます。

- ◎ [SPEAKER INPUT A] を選択: ■
- ◎ [SPEAKER INPUT B] を選択: □

③ スピーカーミュートスイッチ [SPEAKER OFF]

スピーカー、または [PHONES] ジャックからの出力をミュート(消音)します。

- ◎ 音声出力時 : ■

- ◎ ミュート(消音)時: □

ご参考

スピーカー、またはヘッドホンから音が出ない場合、
[SPEAKER OFF] が押されていないことを確認してください。

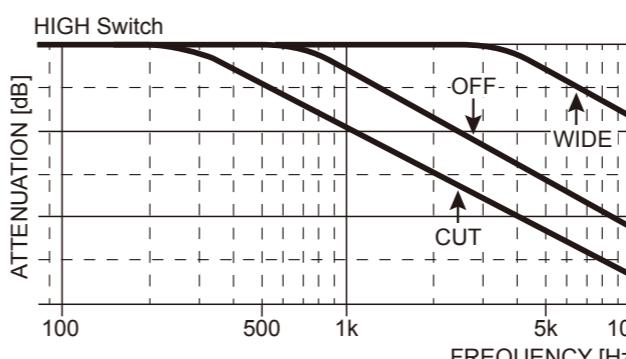
④ ヘッドホンジャック [PHONES] (φ6.35mm)

ヘッドホン(インピーダンス: 4Ω ~ 32Ω)を接続します。
ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音は出ません。

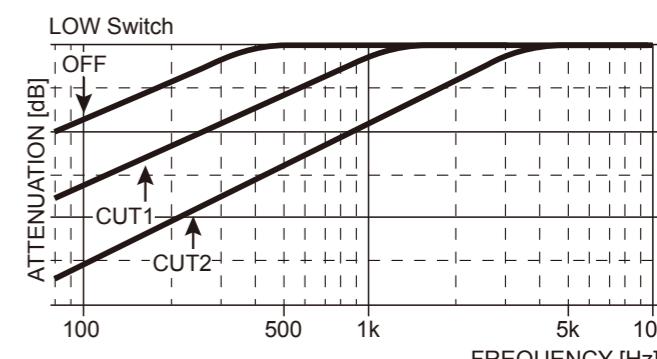
⑤ 音声入力ジャック [SPEAKER INPUT A/B] (φ3.5mm)

ミニプラグケーブル(付属品)で、本製品と無線機、または受信機の外部スピーカージャック(EXT SP)を接続します。
※無線機や受信機を2台まで接続できます。

周波数応答特性

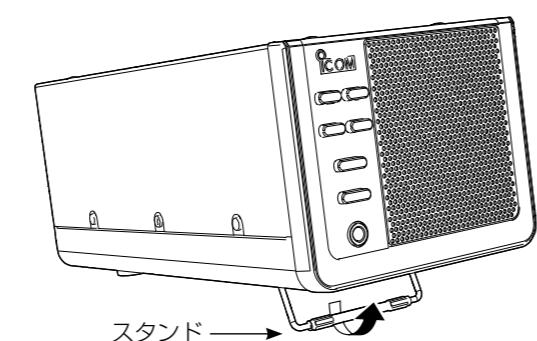


※グラフは、スピーカーからの周波数応答特性を示しています。



スタンドの使用

前面部を上に向けるときは、ロックする位置まで、スタンドを手前に引き出してください。



登録商標/著作権について

アイコム、ICOM、ICOMロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。